

開催日時 令和7年7月9日（水）16:30～17:20

出席者 野口診療管理部長・宇津腫瘍内科部長・伊藤第二消化器外科部長・君和田薬剤部長・稲葉看護副部長・遠藤第二検体検査課長・多田事務副部長・飯塚外部委員・中村外部委員・小林外部委員

1. 【中央一括審査：942-02】日本におけるEBウイルス関連血球貪食性リンパ組織球症を対象とした前方視的観察研究（JCCG-EBV-HLH-24）

小児科 植木 英亮

内容は審査／確認依頼書のとおり。

結果（ただし、野口委員長は研究者等であるため、審議／確認の間退席した。）

問題なし。

2. 【特定：913-05】ANCA関連血管炎の寛解導入においてリツキシマブ併用下でのアバコパン＋短期低用量グルココルチコイドレジメンと低用量グルココルチコイドレジメンを比較する多施設共同、オープンラベル、ランダム化比較、非劣性試験

リウマチ・アレルギー内科 平栗 雅樹

内容は審査／確認依頼書のとおり。

結果

問題なし。

3. 【中央一括審査：977-01】同種造血幹細胞移植後の非感染性脳炎・脳症に関する研究

血液腫瘍科 青墳 信之
（説明者：宇津 欣和医師）

内容は審査／確認依頼書のとおり。

結果（ただし、宇津委員は研究者等であるため、審議／確認の間退席した。）

利益相反状況について承認、研究内容について問題なし。

4. 【特定：979-01】初回治療不応の若年成人難治性急性骨髄性白血病に対するベネトクラクス/アザシチジン併用療法の標準化学療法に対する優越性を検証する第III相試験（JALSG-AML224-PIF）

血液腫瘍科 青墳 信之
（説明者：宇津 欣和医師）

内容は審査／確認依頼書のとおり。

結果（ただし、野口委員長、宇津委員は研究者等であるため、審議／確認の間退席した。）

利益相反状況について承認、研究内容について問題なし。

5. 報告課題【特定：978-01】成人急性リンパ性白血病に対する治療プロトコール -ALL/MRD2025-

血液腫瘍科 増田 真一

⇒2025年6月26日に迅速審査が行われ、利益相反について承認された。

6. 終了（中止・中断）報告書

⇒今回の報告期間に、終了報告書が2件提出されたことが報告された。

7. 倫理審査委員会の委員の教育・研修

倫理審査委員会の委員の教育・研修として、研修動画を聴講し、内容についてのアンケートを行った。

以上